

中国人民元ソブリンオープン

愛称 むげん
夢元

追加型投信／海外／債券



商品販売用資料
2019年5月

お申込みの際は必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

このファンドは、中国のソブリン債等を実質的な投資対象としています。このファンドの基準価額は、組入れた有価証券等の値動き、為替相場の変動等の影響により変動しますので、投資元本は保証されているものではありません。

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

設定・運用は

 **岡三アセットマネジメント**

商号等：岡三アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

市場開放で、直接投資が可能に

ファンドの狙い

人民元建て債券(ソブリン債)へ投資

◆ 中国の経済規模：世界第**2位**、債券市場規模：世界第**2位**

中国債券市場の対外開放(ボンドコネクト活用)

◆ 今までほとんど手つかずだった中国債券市場へのアクセス
◆ 高まる世界の投資家の注目度、資金流入期待

中国人民元の国際化

◆ 人民元決済の増加に伴う人民元需要の拡大期待
◆ 通貨価値の上昇期待

新しい市場の幕開け

「巨大な中国債券市場へのアプローチ」

～中国債券市場開放の主な変遷～

- | | | | |
|-------|--------------------------|---|---|
| 2002年 | QFII(適格国外機関投資家)制度の導入 | → | 一定のルールのもとで市場開放
投資枠等の規制、制限等があり、
投資が難しかった |
| 2016年 | 中国本土の銀行間債券市場の海外機関投資家への開放 | | |
| 2017年 | 債券通(ボンドコネクト)開始 | → | 様々な規制が緩和、
海外からの投資が容易に |

債券通(ボンドコネクト)とは…
中国本土と香港間の債券相互取引制度
香港経由で中国本土の銀行間債券市場での売買が可能

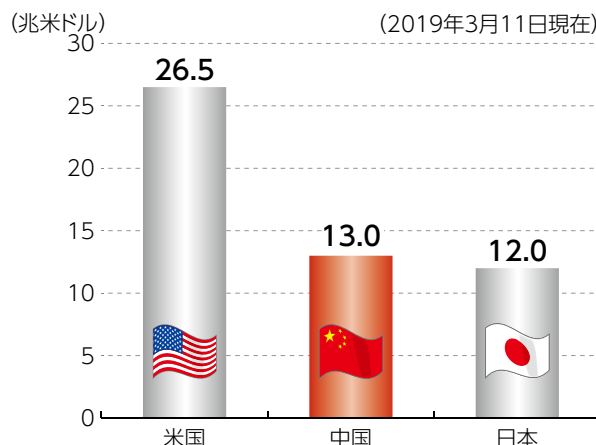
高まる中国の存在感

名目GDPランキング(2019年予想)



(出所)IMF(国際通貨基金)
[World Economic Outlook Database, October 2018]

債券市場規模(上位3カ国)



(出所)Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

市場環境等についての評価、分析等は、将来の運用成果等を保証するものではありません。



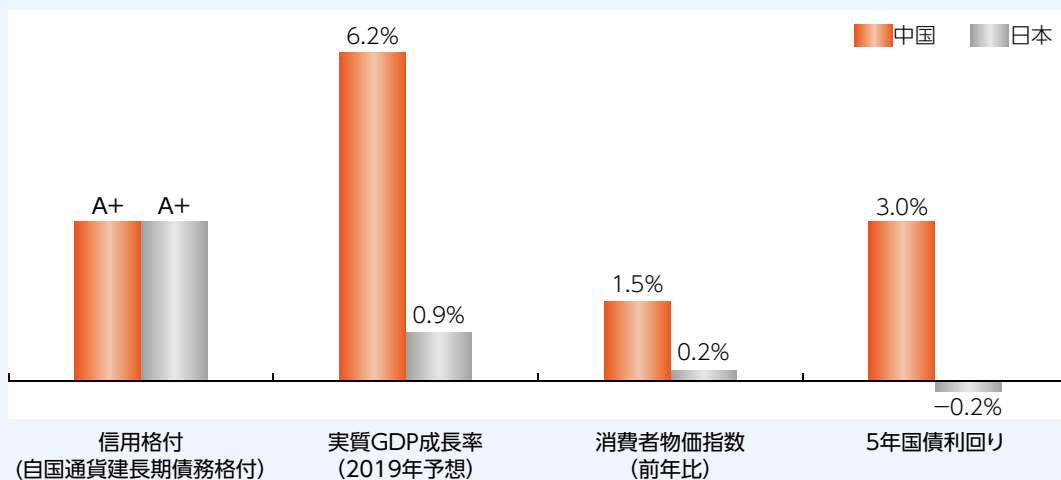
信用力の高い中国ソブリン債

★ファンドにおけるソブリン債とは、国および政策銀行が発行する債券をいいます。

政策銀行…国家開発銀行、中国輸出入銀行、中国農業発展銀行

信用格付は日本と同水準

- 中国の国債の信用格付は日本の国債と同格の水準です。
- 経済成長率は高いものの、インフレ懸念は小さいという特徴があります。
- 国債の利回りは、日本と比較し高い水準にあります。



※信用格付、消費者物価指数、5年国債利回りは2019年2月末現在

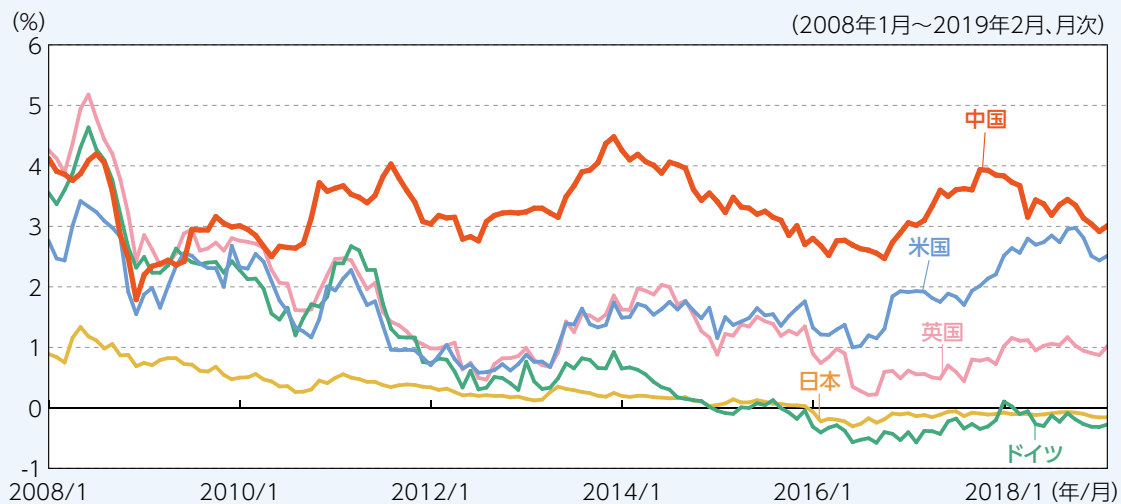
※信用格付は主要な信用格付業者の信用格付のうち、上位のものを記載しています。

(出所) IMF(国際通貨基金)「World Economic Outlook Database, October 2018」、Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

安定的な利回り

- 中国国債の利回りは、他の先進国の国債と比較して相対的に高く、安定した推移となっています。

5年国債利回りの推移



(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

市場環境等についての評価、分析等は、将来の運用成果等を保証するものではありません。

人民元の上昇期待

高まる2つの資金流入期待

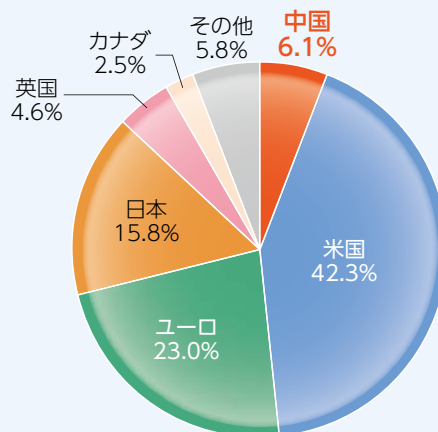
海外からの中国債券投資

- 債券市場の開放に伴い、海外投資家による中国債券の保有額は増加傾向にあります。
- 中国の国債と政策銀行債が2019年4月から段階的に、ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合インデックスへ採用されることとなりました。
また今後は、他の代表的な債券指数への採用も見込まれています。
グローバルな債券指数に採用されることで、中国債券市場へのさらなる資金流入が期待されます。

◇ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合インデックス
時価総額：約54兆8,570億米ドル(2019年1月末時点)
*指数を構成する債券の時価総額の合計であり、運用資産額とは異なります。

インデックス*の通貨別構成比<採用後>

(2019年1月末時点の試算)



*ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合インデックス
*構成比は四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

(出所)各種資料を基に岡三アセットマネジメント作成

人民元需要拡大

- IMF(国際通貨基金)の特別引出権(SDR)*の構成通貨に「人民元」が追加されました。
これは、人民元が国際的な主要通貨として認められたことを意味します。

*特別引出権(SDR)は国際金融市場での流動性が不足した際に、必要に応じて米ドルやユーロ等のSDR構成通貨に交換できる準備資産です。

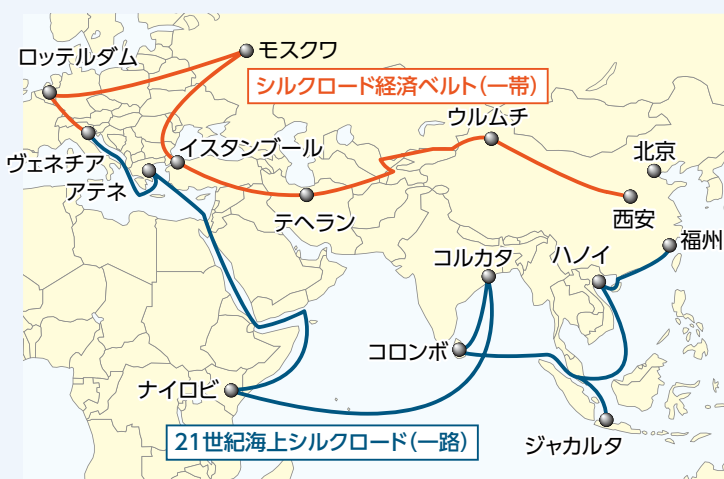
SDR構成比率 (2016年10月以降)

米ドル	ユーロ	人民元	日本円	英ポンド
41.73%	30.93%	10.92%	8.33%	8.09%

米ドル、ユーロに次ぐ3番目の通貨となったことで、海外中央銀行による外貨準備への人民元組入れが期待されます。

- 人民元決済の増加が期待されます。
 - ▶ 世界貿易に占める中国のウェイトの高まり
 - ▶ 一帯一路参加国におけるプロジェクトの資金調達の需要増

「一帯一路」構想の主要ルート



「一帯一路」構想とは、中国とアフリカおよび欧州を陸上と海上で結び広域経済圏構想です。
関連諸国との連携でインフラ投資の拡大や貿易の活発化などを提唱しています。

関連プロジェクト等にかかる資金調達や資金決済に人民元が用いられることで、人民元需要が高まると期待されます。

(出所)IMF、各種資料より岡三アセットマネジメント作成



円から人民元建て債券(ソブリン債)に投資を行います。



★債券の価格変動が基準価額に与える影響



★為替変動が基準価額に与える影響



※基準価額に与える影響は、上記に限定されるものではありません。

人民元為替レートの推移(対円)

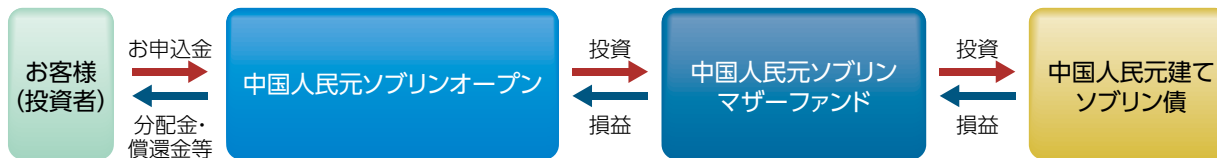


市場環境等についての評価、分析等は、将来の運用成果等を保証するものではありません。

ファンドの特色

1 中国本土に流通する中国元建ての中国のソブリン債に投資します。

- 実際の運用は、中国元ソブリンマザーファンドを通じて行います。
<ファミリーファンド方式で運用を行います。>



- ソブリン債の実質組入比率は高位を保つことを基本とします。
- ★中国元建てソブリン債への投資は、原則として、債券通(ボンドコネクト)を活用して行います。

債券通(ボンドコネクト)とは…

中国本土と香港間の債券相互取引制度で2017年7月にスタートしました。
海外機関投資家は、香港経由で、中国本土の銀行間債券市場での債券投資が可能となりました。

2 運用にあたっては、金利予測やイールドカーブ分析を基に、対象銘柄の流動性を勘案して、ポートフォリオの構築および修正を行います。

3 実質組入外貨建資産(人民元建て資産)については、原則として為替ヘッジは行いません。

4 年2回、2月および8月の各月10日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、分配方針に基づき収益分配を行います。

- 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

資金動向、市況動向、投資信託財産規模、投資対象国の規制等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

運用実績(2019年2月28日現在)

*最新の基準価額の推移、分配実績等は、当社ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

■ 設定来の基準価額および純資産総額の推移



※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。

※設定日の基準価額は1万口当たりの当初設定元本です。設定日の純資産総額は当初設定元本総額です。

※分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

※運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等の費用を考慮しておりませんので、お客様が得られる実質の投資成果とは異なります。

■ 分配実績(1万口当たり、税引前) (年/月は決算月を表記)

2019/2	設定来合計
50円	50円

※分配金は過去の実績であり、今後の運用状況によっては分配金が支払われない場合があります。



基準価額の変動要因

投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。

ファンドは、中国のソブリン債等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。

■ 主な変動要因

金利変動リスク	金利は、経済環境や物価動向、金融政策、経済政策等を反映して変動します。一般に、金利が上昇した場合には債券の価格は下落し、金利が低下した場合には債券の価格は上昇します。
為替変動リスク	外貨建資産は、為替相場の変動により円換算額が変動します。投資対象通貨に対する円高により、外貨建資産の円換算額は減少し、円安により、外貨建資産の円換算額は増加します。
カントリーリスク	投資対象国・地域等における外貨不足等の経済的要因、政府の資産凍結等の政治的理由、社会情勢の混乱等の影響を受けることがあります。
信用リスク	有価証券等の発行体の破綻や財務状況の悪化、および有価証券等の発行体の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、投資した有価証券等の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となることがあります。

■ その他の変動要因

流動性リスク

※基準価額の変動要因は、上記のリスクに限定されるものではありません。

留意事項

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情（投資対象国における非常事態による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等）があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。

中国人民元建てソブリン債投資に関する主なリスクおよび留意点

- 中国の証券市場および証券投資に関する枠組みには、様々な制限および制約が設けられています。中国当局の政策変更等により、現在の規制・制約等が変更された場合、あるいは新たな規制等が設けられた場合、ファンドの基準価額が大きく影響を受けることや、ファンドの換金請求代金の支払いが遅延したり、投資信託財産の一部の回収が困難となる可能性があります。
- ボンドコネクトを通じた中国人民元建てソブリン債への投資に際し、取引通貨はオフショア人民元の為替レートが適用されます。オフショア人民元と中国本土のオンショア人民元の為替レートの値動きは乖離する場合があります。
- 中国の国債への投資に関しては非課税です。政策銀行債への投資に関しては所得税、付加価値税が課税されますが、2018年11月7日から2021年11月6日までの3年間、課税が免除されます。なお、課税の取扱いについては、今後変更となる可能性があります。

お申込みメモ

購入時	購入単位 販売会社が定める単位 ◆詳しくは販売会社にご確認ください。
	購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金時	換金単位 販売会社が定める単位 ◆詳しくは販売会社にご確認ください。
	換金価額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
	換金代金 換金申込受付日から起算して、原則として7営業日目から販売会社を通じてお支払いします。
その他	購入・換金申込不可日 以下に該当する日は、購入・換金申込みの受付を行いません。 ・中国の銀行休業日 ・中国の銀行休業日が3日以上連続(土曜日、日曜日を除きます。)する場合、休日の期間開始日より4営業日前までの期間
	信託期間 原則として無期限(2018年10月12日設定) ◆受益権口数が10億口を下回ることとなった場合、やむを得ない事情が発生した場合等には繰上償還となる場合があります。
	決算日 2月および8月の各月10日(休業日の場合は翌営業日)
	収益分配 年2回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ◆将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
	課税関係 課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度、未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除の適用はありません。 税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お客様にご負担いただく費用

お客様が直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料 購入価額×購入口数×上限3.24%*(税抜3.0%) ※消費税率が10%になった場合は、3.30%となります。 ◆詳しくは販売会社にご確認ください。 ◇ファンドの商品説明および販売事務手続き等の対価として販売会社に支払われます。
	換金手数料 ありません。
換金時	信託財産留保額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.1%

お客様が信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	運用管理費用(信託報酬) 純資産総額×年率1.2312%*(税抜1.14%) ※消費税率が10%になった場合は、年率1.254%となります。 委託会社 年率0.55%(税抜) ◇委託した資金の運用の対価です。 販売会社 年率0.55%(税抜) ◇運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。 受託会社 年率0.04%(税抜) ◇運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。
	その他費用・手数料 監査費用：純資産総額×年率0.01296%*(税抜0.012%) ※消費税率が10%になった場合は、年率0.0132%となります。 有価証券等の売買に係る手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を投資信託財産でご負担いただきます。 なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。 (監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)
	○お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
	○詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

委託会社およびその他の関係法人

委託会社 [投資信託財産の設定、運用の指図等]

岡三アセットマネジメント株式会社

受託会社 [投資信託財産の保管・管理等]

三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社 [購入・換金の取扱い等]

販売会社の詳細につきましては、下記の委託会社フリーダイヤルまでお問い合わせいただくか、ホームページをご参照ください。

委託会社お問合わせ先【岡三アセットマネジメント株式会社】



フリーダイヤル
0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)



ホームページ
<https://www.okasan-am.jp>

■本資料は、岡三アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。本資料中の図表等は、各出所先(ホームページを含む)のデータを基に岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものです。記載内容、数値、図表等は、本資料作成時点のものであり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。本資料は当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

■購入の申込みに当たっては、「投資信託説明書(交付目論見書)」及び「契約締結前交付書面」又は「目論見書補完書面」を十分にお読みいただき、投資判断は、お客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

作成：岡三アセットマネジメント株式会社